

愛知県芸術劇場・SPAC(静岡県舞台芸術センター)共同企画

愛知県芸術劇場ミニセレ

『寿歌』(ほぎうた)

3月24日(土)

14:00の回にて

「ポータブル日本語字幕対応」を行います!



耳の聞こえない・聴こえにくい方にも演劇をお楽しみいただける「ポータブル日本語字幕サービス」を実施します。

今回は、愛知県芸術劇場の演劇公演の中から、愛知を拠点に長年活躍している北村想の『寿歌』をセレクトしました!

<ポータブル字幕サービスってどんなもの?>

登場人物の台詞や舞台音の説明などの字幕が、お客様ご自身のスマートフォン・タブレットに表示されます。上演中は、舞台の進行に合わせて自動的に切り替わります。

<あらすじ&公演の紹介>

核戦争後の荒野を歩く旅芸人ゲサクとキョウコの前に、風の中から現れたヤスオと名乗る謎の男。どこまでも続く滅びた荒野を旅する3人。彼らはいったい、どこへ向かうのか――。

3人のテンポ良い掛け合いの中に、不条理な中、力強く生きる人間像を描いた演劇作品です。俳優が間近に感じられる小ホールでの濃密な舞台をお楽しみください。

【日時】2018年3月24日(土)14:00から開演

【場所】愛知県芸術劇場 小ホール

【料金】3000円/25歳以下の方は1000円



<上演台本の事前貸出し>希望者には上演台本の事前貸出しを行っております。

<ポータブル字幕利用をご希望のみなさまへ>

今回の公演で導入するポータブル字幕は、お客様ご自身でお手持ちのスマートフォン・タブレット等に専用アプリをダウンロードした状態で公演にお持ちいただく必要があります。

タブレット機器の貸出しはございませんので、ご注意ください。

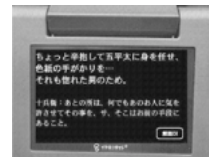
※上演台本の事前貸出、ポータブル字幕をご希望の方は、ws3@aaf.or.jpまでご連絡ください。

お手続きやアプリの設定方法等をお伝えいたします。



<公演当日について>

当日、愛知県芸術劇場小ホールのロビーにて、アプリ設定の確認を行います。



写真はイメー